

テーマ  
**遍路文化が現代に語りかけるもの**



日時 会場

平成21年 **3月14日** **土** 徳島 東急イン  
6階 (阿波)

13:00～17:00

〒770-0834 徳島市元町1丁目24番地  
TEL 088-626-0109

石川 文洋 **プロフィール**

[URL] <http://www6.plala.or.jp/zassoon/>

1938年 沖縄県那覇市首里に生まれる  
1964年 毎日映画社を経て、香港のファークス・スタジオに勤務  
1965年1月～1968年12月 フリーカメラマンとして南ベトナムの首都サイゴン（当時）に滞在  
1969年～1984年 朝日新聞社カメラマン  
1984年～現在 フリーカメラマン

**参加対象** 大学関係者、教育関係者、学生及び一般市民

**参加費** 無 料

プログラム

12:30～13:00

受付

13:00～13:10

開 会

・主催者代表挨拶

鳴門教育大学長 **高橋 啓**

【総合司会】

鳴門教育大学  
人文・社会系教育部

教授 **大石 雅章**

《 第 I 部 》

13:10～14:40

特別講演 『感動は人生の財産』

講師 報道写真家

石川 文洋

14:40～15:00

休 憩

《 第 II 部 》

15:00～16:30

研究報告 「子ども集団歩き遍路」の教育的意味

—「鳴門教育大学 教育と学校を考える会」の活動にもとづいて—

武庫川女子大学

教授 **山崎 洋子**

北島町立北島南小学校

教諭 **居上 公美子**

(武庫川女子大学 臨床教育学研究科 博士後期課程在学)

活動報告

鳴門教育大学 基礎・臨床系教育部

准教授 **梶井 一暁**

鳴門教育大学 人文・社会系教育部

准教授 **町田 哲**

16:30～16:50

フロアーとの質疑応答

16:50～17:00

閉 会

・主催者代表挨拶 鳴門教育大学 理事(教育研究担当)

**田中 雄三**

**主 催** 鳴門教育大学

**後 援** 徳島県教育委員会、徳島市教育委員会、鳴門市教育委員会、NHK徳島放送局、  
徳島新聞社、四国放送(株)、財団法人e-とくしま推進財団



## 会場アクセスマップ



## ●交通アクセス

JR	高松から……………	特急／59分
	岡山から……………	特急／1時間53分
	阿波池田から……………	特急／1時間6分
	牟岐から……………	特急／1時間7分
飛行機	東京から……………	1時間15分
車	高松から……………	1時間50分(R11)
	徳島空港から……………	約25分
	徳島I.Cから……………	約15分
	鳴門I.Cから……………	約30分
	明石から……………	約1時間20分
高速バス	大阪から……………	2時間35分
	三ノ宮から……………	1時間55分

## 参加申込書

### 「遍路文化を活かした地域人間力の育成」 講演会

氏名	
住所	
勤務先等名	
電話番号	

FAX : **088-687-6108** までご送信下さい。

◎平成21年3月6日(金)  
までにお申込み下さい。

## お問い合わせ

鳴門教育大学 戦略的教育研究開発室

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

TEL : **088-687-6125**

E-mail : [gphenro@jim.naruto-u.ac.jp](mailto:gphenro@jim.naruto-u.ac.jp)

※お申込みいただきました個人情報は、本シンポジウム運営以外の目的で使用いたしません。